

国土交通大臣登録試験

鉄道設計技士試験

受験案内

2025 年度

【試験日】

2025 年 10 月 26 日（日）

【受験申請受付期間】

2025 年 6 月 10 日（火）～2025 年 7 月 7 日（月）

※ 2025 年 7 月 7 日（月）の消印があるものまで有効

公益財団法人鉄道総合技術研究所

鉄道技術推進センター

目次

1. 鉄道設計技士試験の概要	1
1.1 目的	1
1.2 試験日時および場所	1
2. 受験資格	2
3. 試験方法および合否判定	3
3.1 試験方法	3
3.2 合格基準および合否判定	4
4. 試験科目免除制度	4
4.1 試験科目免除制度の適用	4
4.2 試験科目免除制度の特例	4
5. 受験申請	5
5.1 受験申請受付	5
5.2 受験料の納付	5
5.3 提出書類一覧	6
5.4 各書類の記入方法	7
5.4.1 受験申請書	7
5.4.2 実務経験経歴証明書	8
5.4.3 卒業証明書	10
5.4.4 振込明細貼付台紙	10
5.4.5 はがき貼付台紙	10
5.4.6 チェックリスト	10
6. 受験申請後の注意事項	11
6.1 受験票	11
6.2 その他	12
7. 試験当日の注意事項	12
8. 合格発表	13
9. 合格した方の手続き	13
10. 不合格になった方への注意事項	13

1. 鉄道設計技士試験の概要

1.1 目的

鉄道設計業務を総合的に管理できる技術能力を客観的に証明することにより、鉄道技術全体の向上を図ります。

1.2 試験日時および場所

(1) 試験日

2025 年 10 月 26 日（日）

(2) 試験時間

①共通試験・専門試験Ⅰおよび専門試験Ⅱの受験者

入室時間：9 時 10 分～10 時 15 分

試 験 科 目	試 験 時 間	着 席 時 刻
共通試験	10 時 30 分～11 時 30 分	10 時 15 分
専門試験Ⅰ	12 時 00 分～13 時 00 分	11 時 50 分
専門試験Ⅱ	14 時 00 分～17 時 00 分	13 時 50 分

②試験科目免除対象者（専門試験Ⅱのみの受験者）

入室時間：13 時～13 時 45 分

試 験 科 目	試 験 時 間	着 席 時 刻
専門試験Ⅱ	14 時 00 分～17 時 00 分	13 時 45 分

(3) 試験地

①東京

東洋学園大学 本郷キャンパス（東京都文京区本郷 1-26-3）

②大阪

大阪公立大学 杉本キャンパス（大阪府大阪市住吉区杉本 3-3-138）

2. 受験資格

次に掲げるいずれかに該当する方が受験できます。年齢制限はありません。また、学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)の規定により、**第 1 号から第 3 号までに掲げる学歴と同等以上の学力があると認められた者**にあつては、相当する学歴に応じて各号の規定を適用します。

- (1) **大学（短期大学を除く。）を卒業した者**であつて、設計に関する業務(受験する試験区分の専門分野に限る。)に従事した期間(所属法人等の保守部門、工事部門または研究部門における設計対象に係わる業務の経験年数を含める。)が **5 年以上**の者
- (2) **短期大学又は高等専門学校を卒業した者**であつて、設計に関する業務(受験する試験区分の専門分野に限る。)に従事した期間(所属法人等の保守部門、工事部門または研究部門における設計対象に係わる業務の経験年数を含める。)が **7 年以上**の者
- (3) **高等学校又は中等教育学校を卒業した者**であつて、設計に関する業務(受験する試験区分の専門分野に限る。)に従事した期間(所属法人等の保守部門、工事部門または研究部門における設計対象に係わる業務の経験年数を含める。)が **9 年以上**の者
- (4) **旧日本国有鉄道中央鉄道学園大学課程を卒業した者**であつて、設計に関する業務(受験する試験区分の専門分野に限る。)に従事した期間(所属法人等の保守部門、工事部門または研究部門における設計対象に係わる業務の経験年数を含める。)が **6 年以上**の者
- (5) 設計に関する業務(受験する試験区分の専門分野に限る。)に従事した期間(所属法人等の保守部門、工事部門または研究部門における設計対象に係わる業務の経験年数を含める。)が **12 年以上**の者

(注) 同等以上の学力を有すると認められた者とは以下の方が該当します。**該当の方は、学校等から発行される証明書の添付が必要となります。詳しくは、試験事務局までお問い合わせ下さい。**

○ 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項）

- ・ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ・ 専修学校の専門課程（修業年限 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者
- ・ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者 など

○ 短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第 155 条第 2 項）

- ・ 専修学校の専門課程を修了した者のうち大学に編入学することができる者
- ・ 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者 など

○ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第 150 条）

- ・ 専修学校の高等課程（修業年限 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を修了した者
- ・ 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定を含む。）に合格した者
- ・ 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者 など

3.1 試験方法

(1) 試験区分：鉄道土木、鉄道電気、鉄道車両

試 験 科 目		範 囲
共通試験 (全試験区分共通)		(1) 鉄道営業法および鉄道事業法等の技術に関する法令 ^(注) の基礎的知識 (2) 鉄道路木、鉄道電気および鉄道車両の技術に関する基礎的知識 ①鉄道路木、鉄道電気、鉄道車両の常識的な内容および近年話題となっている新技術等の問題 ②簡単な計算問題 (マークシート方式による、正誤、語群選択式) (全 30 問×小問 4 問：240 点)
専門試験Ⅰ (各試験区分別)		各試験区分における専門的な知識 (1) 鉄道路木：鉄道計画、線路、鉄道構造物、停車場、その他鉄道路木に関する事項 ①鉄道路木における専門的知識および近年話題となっている新技術等の問題 ②鉄道営業法および鉄道事業法等の技術に関する法令 ^(注) の土木設備・施設に関する内容の問題 ③簡単な計算問題 (2) 鉄道電気：送配変電設備、電車線設備、信号設備、通信設備、その他鉄道電気に関する事項 ①鉄道電気における専門的知識および近年話題となっている新技術等の問題 ②鉄道営業法および鉄道事業法等の技術に関する法令 ^(注) の電気設備・施設に関する内容の問題 ③簡単な計算問題 (3) 鉄道車両：電車、機関車、気動車、客車、貨車、その他鉄道車両に関する事項 ①鉄道車両における専門的知識および近年話題となっている新技術等の問題 ②鉄道営業法および鉄道事業法等の技術に関する法令 ^(注) の車両設備に関する内容の問題 ③簡単な計算問題 (マークシート方式による、正誤、語群選択式) (【全 30 問中 20 問選択】×小問 4 問： 240 点)
専門試験Ⅱ (各試験区分別)	記述式	鉄道設計技士としての技術的な判断能力、応用能力を問う (【全 4 問中 3 問選択】×小問 4 問：60 点)
	論文式	鉄道設計技士としての技術的な見識を問う (400 字詰め解答用紙 4 枚以内：140 点)

– 3 –

3.2 合格基準および合否判定

(1) 各試験科目の合格基準

① 共通試験・専門試験Ⅰ

共通試験、専門試験Ⅰの得点が各々満点の50%以上、かつ2科目の合計点が満点の70%以上であることを基準として、問題の難易度で補正した点数以上の者を合格者とします。

② 専門試験Ⅱ

記述式および論文式の得点の合計が満点のおよそ60%以上の者を合格者とします。

(2) 試験の合否判定

試験の合否判定は、共通試験・専門試験Ⅰ、専門試験Ⅱのそれぞれについて行います。ただし、共通試験・専門試験Ⅰが合格基準に満たない場合は、専門試験Ⅱの採点は行いません。

共通試験・専門試験Ⅰと専門試験Ⅱの合格をもって、鉄道設計技士試験の合格とします。

4. 試験科目免除制度

4.1 試験科目免除制度の適用

共通試験・専門試験Ⅰに合格し、専門試験Ⅱに合格しなかった場合、共通試験・専門試験Ⅰに合格した翌年度から3年間に限り、申請により共通試験・専門試験Ⅰが免除されます。ただし、3年間の免除期間内に専門試験Ⅱに合格できなかった場合、免除期間最終年度の翌年度からは新たに共通試験・専門試験Ⅰから受験することになります。

2025年度に試験科目免除の申請を行う場合は、**2022～2024年度のいずれかの「鉄道設計技士試験の結果」通知はがき(以下「試験結果通知はがき」)の原本**が必要です(コピーでは受付できません)。なお、**試験結果通知はがきを紛失した場合**、「共通試験・専門試験Ⅰ合格証明書交付申請書」により**同合格証明書の交付を試験事務局に申請し、同合格証明書を添えて受験申請を行って下さい**(「共通試験・専門試験Ⅰ合格証明書交付申請書」は鉄道設計技士試験のウェブサイト(<https://www.rtri.or.jp/gishi/>)よりダウンロードできます)。

4.2 試験科目免除制度の特例

2024年度の試験科目免除資格を有していた者が、以下の理由その他の特別な事情により、2024年度に受験できなかった場合、受験申請書の試験科目免除申請欄にチェックを入れ、必要書類を添えて申請することによって、特例として共通試験・専門試験Ⅰの免除期間が1年延長される場合があります。詳しくは試験事務局までお問い合わせ下さい。

・激甚災害による特例適用

試験科目免除の資格を有していた者が、試験前日または当日に発生した、激甚災害法に基づき激甚災害として政令で指定された災害によって受験できなかった場合に特例を適用します。

5. 受験申請

5.1 受験申請受付

(1) 申請受付期間

2025 年 6 月 10 日（火）～2025 年 7 月 7 日（月）

※ 2025 年 7 月 7 日（月）の消印があるものまで有効です。

(2) 申請受付方法

受験申請は、郵送にて受け付けます。

① 以下のいずれかにて送付して下さい。

- ・ レターパックプラス（赤）
- ・ 簡易書留（角 2 封筒）
- ・ 書留（角 2 封筒）

郵送時の事故があっても、特別な対応はいたしません。

② 受験申請書類は、折らずに封筒に入れて郵送して下さい。

③ 封筒には必ず「受験申請書在中」と朱書きで明記して下さい。

(3) 申請書送付先

公益財団法人鉄道総合技術研究所 鉄道技術推進センター 鉄道設計技士試験事務局

〒185-8540 東京都国分寺市光町 2-8-38

電話：042-573-7237

5.2 受験料の納付

(1) 受験料（消費税込）

- ① 共通試験・専門試験Ⅰおよび専門試験Ⅱの受験者：26,180 円
- ② 試験科目免除対象者（専門試験Ⅱのみの受験者）：15,730 円

※ 振込金額に間違いがないよう、十分にご注意下さい。

(2) 納付方法

① 下記口座に振り込んで下さい。

※ 振込手数料は受験者負担となります。

② 振込時の依頼人の欄には、必ず「受験者氏名」と「日中連絡の取れる電話番号」を、「ツケタロ 0312345678」の要領で記入して下さい。法人等で支払う場合でも、受験者氏名は必ずご記入下さい。

③ 申請書類に振込明細のコピーを貼付して下さい（5.4.4 参照）。

【振込口座】

銀行	口座種別	口座番号	口座名
三井住友銀行 国立支店	普通預金	5514334	公益財団法人鉄道総合技術研究所 (カナ表記の場合) ザイ テットウソウゴウキョウツケンキョウシヨ

5.3 提出書類一覧

以下の必要書類の確認表で必要書類区分を確認し、必要書類一覧表の該当欄に記載された受験申請書類を提出して下さい。

申請受付期間を過ぎた場合、または「2. 受験資格」を満たさないと判断した場合には、受験申請書類を受理せずに返送いたします。

また、提出された受験申請書類が揃っていても、記載内容に不備がある場合には、事務局から個別に連絡いたします。その際には、事務局から指定された再提出期限内に受験申請書類を再提出して下さい。期限内に再提出されない場合には、受験申請書類を受理せずに返送いたします。

※ 受理された書類は、返却・提示はいたしません。

必要書類の確認表					
	過去の受験経歴	実務経験経歴証明書の提出年度	実務経験年数	受験料	必要書類区分
①	初めて受験する方	—	12 年未満	26,180 円	A
			12 年以上		B
②	2022～2024 年度までの 共通試験・専門Ⅰに 合格した方	2021 年度以前	12 年未満	15,730 円	C
			12 年以上		D
		2022～2024 年度	—		E
③	過去に受験した方で ②に該当しない方	2021 年度以前	12 年未満	26,180 円	A
			12 年以上		B
		2022～2024 年度	—		E※ ¹

※¹ 試験結果通知はがき（原本）を紛失した場合は、上記①のいずれかが適用されます。

必要書類一覧表							
受験申請書類の名称		参照ページ	必要書類区分 【○が必要】				
			A	B	C	D	E
受験申請書		p.7	○	○	○	○	○
実務経験経歴証明書		pp.8～9	○	○	○	○	
卒業証明書※2		p.10	○		○		
貼付	振込明細のコピー		○	○	○	○	○
台紙	試験結果通知はがき（原本）※2				○	○	○
チェックリスト			○	○	○	○	○

※² 卒業証明書もしくは前回の試験時の姓が現在の姓と異なる場合は「戸籍抄本の写し」を提出して下さい。

5.4 各書類の記入方法

受験申請書や実務経験経歴証明書などの書類には所定の用紙を使用し、記入欄に必要事項を記入して下さい（手書きの場合は、**楷書**で記入して下さい）。なお、記載内容に偽りが認められた場合、受験資格または合格を取り消すことがあります。

5.4.1 受験申請書（必須）

受験申請書は、以下の例にならって記入して下さい。なお、訂正した箇所には申請者の訂正印を押して下さい。

※ 問い合わせ連絡先には、**確実に連絡の取れる電話番号**を記入して下さい。連絡が取れない場合は受験できないことがあります。

※ コンピュータ処理上、受験票等に表示されている氏名および住所の文字は、原則として、JIS規格（第1水準、第2水準）を使用しますので、JIS規格にない文字はJIS準拠のものに改めることがあります。

2025年度鉄道設計技士試験受験申請書												
ふりがな	そうけん たろう											
氏名	総研 太郎（男・女） ※戸籍に登録されている氏名を記入して下さい	生年月日	1980年 4月 1日生 (45歳) ※西暦で記入して下さい ※2025年10月26日時点									
現住所	〒123-4567 東京 都 府 県 ○○区○○町○丁目○番○号 ※建物名・部屋番号等まで正確に記入して下さい											
問い合わせ 連絡先	Tel（自宅）：03-1234-5678 Tel（携帯）：090-1234-5678 ※問い合わせをする場合がありますので 確実に連絡の取れる番号を記入して下さい											
試験区分	☐ 鉄道土木 ☐ 鉄道電気 ☐ 強電分野（送配変電設備、電車線設備） ☒ 弱電分野（信号設備、通信設備） ☐ 鉄道車両											
試験地	☐ 東京 ☒ 大阪 ☐ 試験科目免除申請 ☐ 試験科目免除を申請します ※本欄にチェックしていない場合は免除になりません											
勤務先	会社名 ○○鉄道株式会社 所在地 〒185-8540 東京都国分寺市光町2-8-3	部署名 ○○部○○課 連絡先 Tel：042-578-7237 Mail：gishi@rtr1.or.jp	職 副									
出向元	会社名（出向中の方は記入して下さい）											
最終学歴	※大学院を修了した方は、上段に大学院を、下段に大学を記入して下さい <table border="1"> <tr> <th>学校・大学・大学院</th> <th>学部・学科・専攻</th> <th>在学期間（西暦で記入して下さい）</th> </tr> <tr> <td>○○大学 大学院</td> <td>○○研究科○○専攻</td> <td>2000年4月～2002</td> </tr> <tr> <td>○○大学</td> <td>○○学部○○学科</td> <td>1996年4月～2000</td> </tr> </table>			学校・大学・大学院	学部・学科・専攻	在学期間（西暦で記入して下さい）	○○大学 大学院	○○研究科○○専攻	2000年4月～2002	○○大学	○○学部○○学科	1996年4月～2000
学校・大学・大学院	学部・学科・専攻	在学期間（西暦で記入して下さい）										
○○大学 大学院	○○研究科○○専攻	2000年4月～2002										
○○大学	○○学部○○学科	1996年4月～2000										
領収書の宛名 ※未記入の場合は個人名になります	○○株式会社 総研 太郎											

・ 問い合わせ連絡先は、**確実に連絡の取れる電話番号**を記入して下さい。

・ 戸籍に登録されている氏名を記入して下さい。

・ 生年月日は、**西暦**で記入して下さい。
・ 年齢は**試験当日（2025年10月26日）時点の年齢**を記入して下さい。

・ 現住所は、居住している住所を記入して下さい。
受験票等を送付するため、建物名、棟番号、部屋番号等まで、詳しく正確に記入して下さい。

・ 試験区分は、「鉄道土木」、「鉄道電気（強電分野、弱電分野）」、「鉄道車両」から一つ選んでチェック(☑)して下さい。

・ 試験区分が「**鉄道電気**」の受験者の方は、「強電分野（送配変電設備、電車線設備）」、「弱電分野（信号設備、通信設備）」から一つ選んでチェック(☑)して下さい。
受験申請書類受理後の分野の変更はできません。なお、専門試験Ⅱで選択分野以外を解答した場合、採点は行いません。

・ 試験科目免除を申請する方（特例適用を含む）は、チェック(☑)して下さい。

・ 試験地は、「東京」、「大阪」から一つ選んでチェック(☑)して下さい。**受験申請書類受理後の試験地の変更はできません。**

・ 勤務先は**部署名まで詳細に記入**して下さい。
・ 連絡先の**電話番号(Tel) およびメールアドレス(Mail)**は、問い合わせ連絡先への連絡が取れなかった場合に使用するので、**勤務先のもの**を必ず記入して下さい。

・ 大学院を修了した方は、「最終学歴」の欄の**上段に大学院、下段に大学**を記入して下さい。
・ 在学期間は、**西暦**で記入して下さい。

・ 領収書の宛名を記入して下さい。
例) 個人名の場合：総研 太郎
会社名と個人名の場合：○○鉄道株式会社 総研 太郎

5.4.2 実務経験経歴証明書（2022～2024 年度に提出されている方は不要）

実務経験経歴証明書は、受験資格に対応した必要な実務経験年数を公的に証明するものです。

2022～2024 年度に提出された実務経歴証明書は、提出の翌年度以降 3 年間有効です。同じ試験区分で受験される方は、2022～2024 年度の試験結果通知はがき（原本）を実務経験経歴証明書に代えることができます（コピー不可）。試験結果通知はがき裏面の「経歴証明書」欄に、提出年度および有効期限を記載していますのでご確認ください。

なお、2025 年度以降に提出された実務経験証明書の有効期間は無期限となります。

- ① 証明権限を有する役職者（以下の例を参照）から公印による証明を受けて下さい。
 - ・ 国の機関、都道府県、市町村：局長、部長、所長、場長以上
 - ・ 公益法人：事務局長以上
 - ・ 学校：学部長以上
 - ・ 一般の会社：代表権限を有する方または代表権限を有する方から正式な手続きに基づいて証明権限を委譲された部長・課長等

※ 受験申請者が証明権限を有する場合でも、上位の役職者がいる場合には必ず上位の役職者から証明を受けて下さい。ただし、受験申請者が法人代表者の場合には、法人の代表者としての資格において本人の証明を行って下さい。
- ② 必要な実務経験年数を満たすために、複数の法人等（現勤務先・出向元・出向先・転職前の法人等）での実務経験年数を加算する必要がある場合には、**それぞれの法人等から当該法人等での実務経験経歴について証明を受けて下さい（複数通提出することになります）。**

※ 法人等の統合や事業継承、名称変更等の場合は単一の法人とみなしますが、旧法人名とその変更年月日を現在の所属先の続きに明記して下さい。
- ③ 以下に該当する方は、それぞれの注意事項に従って証明書を提出して下さい。
 - ・ 証明書の取り寄せが困難な場合（海外の法人または現存しない法人の場合）

当該法人等に在籍していた証明権限を有する方の証明をもって代えることができます。この場合、証明者の現職名・現住所を明記し、当該法人等において当時役員または責任ある立場にあった旨の宣誓書を提出して下さい。
 - ・ 日本国有鉄道での実務経験経歴を含める場合
承継法人で証明を受けて下さい。
 - ・ 個人経営の法人における実務経験経歴を含める場合
関係官公庁または取引先の会社等、第三者から証明を受けて下さい。

- ・設計に関する業務（受験する試験区分の専門分野に限る）に従事した期間（所属法人等の保守部門、工事部門または研究部門における設計対象に係わる業務の経験年数を含める）について、古いものから順に記入して下さい。なお、**鉄道の設計に係わる業務のみ**を記載して下さい。**鉄道の設計に係わらない業務の記述や、鉄道の設計業務であることが明瞭でない記述があった場合、再提出を求めることがあります。**

実務経験経歴証明書

- ※「職務内容」には、鉄道の設計に係わる業務であることが分かるように、明確に記入して下さい。不明瞭な記述があった場合、再提出を求めることがあります。
- ※ 証明法人以外での実務経験については含めないで下さい。出向や転職などで複数の法人等に所属していた場合は、それぞれの法人等ごとに実務経験経歴証明書を取得して下さい。
- ※ 「生年月日」、「在籍期間の年月」は西暦で記入して下さい。

氏 名 総研 太郎



・「氏名」の欄には**必ず押印**して下さい。

生年月日

1980年 4月 1日生

・在籍期間の年月は、**西暦**で記入して下さい。
・期間が重複したり、順不同になったりしないようにして下さい。

在籍期間			所属部課	職 名	職 務 内 容
年/月 ～ 年/月	年数	月数			
2013年4月～ 2015年10月	2	7	〇〇部〇〇課	主席	車両の保守を含む〇〇改良工事の設計
2015年11月 2025年4月	9	6	△△部△△課	副長	車両△△システムの開発
合 計	12年	1月			

・職務内容は、**鉄道の設計に係わる業務であることが分かるように**明確に記入して下さい。「工程管理・計画・工事・保守」のみの記述では鉄道の設計業務かどうか判断できませんので避けて下さい。

【記入例】

- 改良工事の設計
- △△システムの開発
- ■の施工管理
- 〇〇設備の保守

・**証明日以前の実務経験のみ有効です。**

・証明権限を有する役職者の所在地・法人名・代表者名を記入して下さい。
・**必ず公印を押印し、押印した日を証明日として記入して下さい。**

上記のとおり相違ないことを証明する。

2025年 月 日

所在地

法人名

代表者名

公印

※修正液や抹線、私印での実務経験経歴証明書の訂正は認めませんので注意して下さい。

※過去の経歴で複数の法人等に所属していた場合は、**その法人等ごとに**実務経験経歴証明書を取得して下さい。

5.4.3 卒業証明書（実務経験年数が12年以上または2022～2024年度に提出されている方は不要）

卒業証明書は、「2. 受験資格」の学歴を公的に証明するものです。**2022～2024年度に提出された卒業証明書は、提出の翌年度以降3年間有効です。同じ試験区分で受験される方は、2022～2024年度の試験結果通知はがき（原本）**を卒業証明書に代えることができます（**コピー不可**）。試験結果通知はがき裏面の「経歴証明書」欄に、提出年度および有効期限を記載していますのでご確認ください。

なお、2025年度以降に提出された卒業証明書の有効期間は無期限となります。

- ① 最終卒業学校で発行する**卒業証明書（原本）**を1部提出して下さい。「2. 受験資格」において、「第1号から第3号までに掲げる学歴と同等以上の学力があると認められた者」に該当する方は、その**証明書（原本）**を1部提出して下さい。**実務経験年数が12年以上の方は、証明書は不要です。**
- ② 卒業証明書の取得が困難な場合は、事務局までご相談下さい。
- ③ 結婚等による改姓により、現在の姓と異なる場合は、「戸籍抄本の写し」も併せて提出して下さい。
- ④ 最終卒業学校が大学院の場合、提出する卒業証明書は大学または大学院のどちらのものでも構いません。

5.4.4 振込明細貼付台紙（必須）

振込明細のコピーを振込明細貼付台紙に収まるように貼付して下さい。

インターネットバンキングの場合は、振込明細または入出金明細を A4 用紙に印刷し、貼付せずに同封して下さい。また、明細の項目において、**振込日、引き落とし金融機関、支店名、依頼人名、振込金額**の記載に不足がある場合は、明細の余白部分に手書きで記入して下さい。

※ 提出していただいた振込明細は、返却・提示はいたしません。

5.4.5 はがき貼付台紙

はがき貼付台紙には、試験結果通知はがき（**原本のみ可、受験票不可**）を貼付して下さい。

5.4.6 チェックリスト（必須）

チェックリストは、必要な書類が揃っているかを受験者および試験事務局が確認するためのものです。チェックリストにより提出書類を確認し、提出書類と一緒に提出して下さい。

6. 受験申請後の注意事項

6.1 受験票

- (1) 9月下旬に発送予定です。**10月7日（火）までに届かない場合は**、試験事務局へお問い合わせ下さい。
- (2) 受験上の注意事項が記載されていますので、必ず確認して下さい。
- (3) 必ず受験者本人の写真を貼り付けてお持ち下さい。写真は、3×4cm、脱帽・無背景・正面・上半身、6ヶ月以内に撮影したものとし、裏面には必ず氏名と受験番号を記入して下さい。**写真を貼り付けていない場合や、本人確認ができない不鮮明な写真またはコピーなど写真以外のものを貼り付けている場合には、受験を認めないことがあります。**
- (4) 受験票はインボイス対応の**領収書**を兼ねております。なお、**領収書の再発行はいたしません。**

□□□-□□□□

東京都国分寺市光町2-8-38

総研 太郎 様

重要

2025年度 鉄道設計技士試験
受験票在中

試験日
2025年10月26日（日）

公益財団法人鉄道総合技術研究所
鉄道技術推進センター
鉄道設計技士試験事務局
〒185-8540 東京都国分寺市光町2-8-38
TEL: 042-573-7237
mail: gishi@rtri.or.jp
URL: https://www.rtri.or.jp/gishi/

2025年度 鉄道設計技士試験受験票

試験区分	鉄道電気	受験地	大阪
詳細区分	強電分野		
受験番号	B1000		

試験科目確認欄

共通試験・専門試験Ⅰ	専門試験Ⅱ
受験	受験

【試験時間】
＜共通試験・専門試験Ⅰおよび専門試験Ⅱの受験者＞

入室時間：9時10分～10時15分

試験科目	試験時間	着席時刻
共通試験	10時30分～11時30分	10時15分
専門試験Ⅰ	12時00分～13時00分	11時50分
専門試験Ⅱ	14時00分～17時00分	13時50分

【試験の最新情報】
今後、試験実施内容について変更がある場合は「鉄道設計技士試験ウェブサイト」にてお知らせしますので随時ご確認ください。
【合格発表】
2025年1月27日に「鉄道設計技士試験ウェブサイト」にて掲載予定です。併せて試験結果を郵便がきににて通知します。
【領収書】
以下の領収書部分は切り取ってご使用下さい。試験当日はその他部分の本受験票をお持ち下さい。

キリトリ線

領収書

発行日 yyyymm.dd
登録事業者番号 T3012405002556
東京国分寺市光町2-8-38
公益財団法人鉄道総合技術研究所
会計責任者 (公印省略)

様

合計金額 税込(10%) 〇〇,〇〇〇 円
内訳 税抜金額 〇〇〇〇 円
消費税(10%) 〇〇〇 円

10月26日 鉄道設計技士試験受験料として正に、領収しました。

＜試験会場のご案内＞
大阪公立大学 杉本キャンパス1号館
(大阪市住吉区杉本 3-3-138)
JR和線「杉本町」駅、東口すぐ
地下鉄御堂筋線「あびこ」駅4号出口より徒歩約20分

【受験上の注意事項】
(1) 試験開始時刻に遅れると原則として受験できません。
(2) 試験会場には、公共交通機関をご利用の上ご来場下さい。
(3) 本受験票(写真を貼付)。筆記用具(鉛筆またはシャープペンシルと消しゴム)を、必ずお持ち下さい。
(4) 試験中における電卓・時計等の使用について
(5) 筆記用具の他、定規、電卓および時計の使用を認めます。
(6) 携帯電話、電子辞書、携帯音楽プレーヤー(スマートフォン含む)、スマートウォッチ、スマートグラス等の電子機器類の使用は認めません。
(7) 病を繰り返すなど体調不良時には、受験中止をお願いすることがあります。
(8) 試験区分、受験地、氏名を確認し、誤りのある場合は、事前に事務局まで連絡して下さい。誤ったままでは受験できない場合があります。

2025年度 鉄道設計技士試験写真票

受験番号	B1000	受験地	大阪
試験区分	鉄道電気	詳細区分	強電分野
氏名	総研 太郎		

写真

1) 受験申請前 6ヶ月以内、に上半身正面脱帽・背景無地で撮影したもの
2) 寸法は3cm×4cm
3) 裏面に受験番号・氏名を記入すること
4) 鮮明な写真を貼付すること

※事務局使用欄

試験科目免除	有	無
共通試験	出	欠
専門試験Ⅰ	出	欠
専門試験Ⅱ	出	欠

写真を必ずお持ち下さい。
・写真の裏面には、受験番号および氏名を必ず記載して下さい。

領収書

受験者本人の写真を貼り付けて下さい。

当日、ここで切り離し写真票として回収します。

6.2 その他

- (1) 受験申請書類が受理された後は、提出された書類および受験料は一切返却いたしません。また、試験区分および試験地の変更はできません。試験区分で「鉄道電気」を選択した方は、専門試験Ⅱで解答する分野の変更もできません。
- (2) 受験の申請後、受験申請書類に記載した内容に変更が生じた場合（転居による住所変更など）には、鉄道設計技士試験のウェブサイト（<https://www.rtri.or.jp/gishi/>）から「住所・氏名変更届」をダウンロードし、必要事項を記載・押印の上、レターパックプラス（赤）、簡易書留または書留のいずれかの方法で、試験事務局に郵送して下さい。また、結婚等による改姓があった場合には、「戸籍抄本の写し」も併せて提出して下さい。なお、これらの提出は遅滞なく、また正確に行わないと受験に支障をきたすことがあります。

※ 受理された書類は、返却・提示はいたしません。

7. 試験当日の注意事項

- (1) 試験当日には写真を貼付した受験票をお持ちの上、机上の受験番号札の周辺に置いて下さい。
- (2) 試験会場には、公共交通機関をご利用のうえ、ご来場下さい。
- (3) 会場周囲への迷惑とならないよう、試験会場には**入室時間（p.1 1.2(2)参照）**に到着するようにして下さい。また、**着席時刻（p.1 1.2(2)参照）**を厳守してください。遅刻した場合には入室を認めないことがあります。
- (4) **筆記用具、定規および電卓以外の使用は認めません。試験当日に使用が認められている電卓は、四則演算（ $+$ $-$ $\times$ $\div$ ）、平方根（ $\sqrt{\quad}$ ）、百分率（ $\%$ ）および数値メモリのみに限ります。以下の機能がある電卓は使用できません。**

使用できない電卓

関数電卓、電子手帳、電子メモ、電子辞書、翻訳機能付電卓

- ・プログラムを組み込む機能や漢字、かな文字、アルファベット等による語句・文章・数式・方程式を記憶、または内蔵する機能を有するもの
- ・次に示すようなキーのあるもので、関数電卓またはプログラム機能を有するもの
[sin] [cos] [tan] [log] [RUN] [EXE] [PRO] [PROG] [COMP] [ENTER] [COPY] [REPLAY]
[P1] [P2] [P3] [P4] [PF1] [PF2] [PF3] [PF4]

- (5) 不正な手段を用いた受験者は、即刻退場していただきます。
- (6) 試験中は、携帯電話・スマートウォッチ・スマートグラス等、電子機器の電源を切ってカバン等に入れ足元に置いて下さい。**これらを時計・電卓等の代わりとして使用することは禁止します。**カバン等にしまわず身につけていた場合、また、試験中の操作や着信音等を確認した場合は、不正行為とみなして退場していただくことがあります。
- (7) 試験会場では、試験監督員の指示に従って下さい。

8. 合格発表

- (1) 2026年1月27日(火)(予定)に、鉄道設計技士試験のウェブサイト(<https://www.rtri.or.jp/gishi/>)に合格者の受験番号を掲載します。また受験申請者全員に試験の結果を郵便はがき(試験結果通知はがき)でお知らせします。届かない場合には、試験事務局へお問い合わせ下さい。なお、試験結果および個人の得点に関するお問い合わせには、一切お答えできません。
- (2) 合格発表の後でも、不正手段を用いたことが判明した場合には、合格を取り消します。

9. 合格した方の手続き(合格証明書の交付および名簿の登録手数料の納付)

合格者は、試験結果通知はがきにて「合格」を確認した後、はがきに記載された指定口座に「合格証明書の交付および名簿の登録手数料」**5,000 円**(消費税込)を振り込んで下さい。また、本人を確認するための証明書類として、納付期間内に、**レターパックプラス(赤)、簡易書留または書留のいずれかの方法**で、次に掲げる**いずれか一つ**を試験事務局に郵送して下さい。詳細については、試験結果通知はがきをご覧ください。

- (1) 住民票の写し(**コピー不可。マイナンバーの記載がないもの**、発行後3ヶ月以内のものに限る)
- (2) 運転免許証のコピー(裏表)
- (3) 公的医療保険に加入していることを証する書類のコピー(健康保険被保険者証、共済組合被保険者証、国民健康保険被保険者証、または船員保険被保険者証)
- (4) 日本国籍以外の方は外国人登録証明書(ただし、上記のいずれかの証明書を持っている方は除く)

10. 不合格になった方への注意事項

- (1) 共通試験・専門試験Ⅰに合格、または試験科目免除対象者で専門試験Ⅱに不合格になった場合
2025年度の試験結果通知はがきは、はがきに記載された免除期間内に試験科目免除を申請する際に必要となりますので、大切に保管して下さい。
- (2) 共通試験・専門試験Ⅰに不合格になった場合
2025年度の試験結果通知はがきは、「経歴証明書」欄の記載事項に従って、実務経験経歴証明書および卒業証明書に代えることができますので、大切に保管して下さい。

個人情報に関する取り扱い

試験事務局は、受験申請書類に記載された個人情報について、本試験に関わる事務並びに合格者に対する試験事務局からのお知らせなどの目的に限り利用します。また、外部から個人情報の公開・提供の依頼があった場合、その要請に対しては拒否し、申請者皆様のプライバシー保護を遵守します。ただし、法令により開示しなければならない場合は、個人情報を開示する場合があります。

受験申請書送付先・お問い合わせ先

〒185-8540

東京都国分寺市光町 2-8-38

公益財団法人鉄道総合技術研究所

鉄道技術推進センター

鉄道設計技士試験事務局

電話 : 042-573-7237

【お問い合わせ受付時間】

10:00～12:00、13:00～17:00

(土・日・祝日を除く)

メール : gishi@rtri.or.jp

鉄道設計技士試験のウェブサイト

<https://www.rtri.or.jp/gishi/>

